



ひまわりリング通信

平成 27 年 2 月号

第 014 号

平成 27 年 2 月 25 日

「広報えどがわ」の取材を受けて



この度、「ひまわりリング」は、地域を舞台に活動しているグループとして2月10日号の「広報 えどがわ」第1面に大きく紹介されました。私たちが、「寸劇」や「指人形劇」を使った交通安全教室等の活動を開始して今年の1月末で丁度5年が経ちました。



こうした節目の時期にこの紹介記事が同誌に掲載されたことは、私たちにとって大変うれしいご褒美となりました。それは、私たちが今まで行ってきた活動が間違っていなかったことを確信できたからです。

思い起こすと、この5年間に、区内各地の「くすのきクラブ」や「すくすくスクール」において寸劇公演を12回、指人形劇公演を8回行う等、その他、各地域のイベントや毎月の交通安全の日における事故防止の呼び掛け、町会自治会対抗自転車競技大会のお手伝い等、様々な形で「自転車のルールやマナー」の普及活動に携わってきました。こうした一連の活動を積み重ねてきたことが今日の「ひまわりリング」を育ててくれたものと思っています。これからも、私たちは、このご褒美を励みに今まで以上に力を合わせ自転車の事故防止に取り組んでいく所存です。今後とも、よろしくご指導、ご協力のほどをお願い致します。最後に、今回の取材が、江戸川総合人生大学の仲介により実現したことを申し添えるとともに感謝申し上げます。

「芙蓉の会」にて寸劇公演



去る2月17日(火)、タワーホール船堀の会議室において「芙蓉の会」の定例会が行われ、お客様約30名を前に「寸劇」による交通安全教室を開催しました。今回は、昨年の6月以来久しぶりの寸劇公演であり、その上、予定していた練習日に他の行事と重なる等、練習不足のとこ

ろがあり、不安を感じながら本番を迎えました。しかし、本番では持ち前の結束力を発揮して予想以上に伸びのびと演技を披露することができました。お客様も興味をもって舞台を注目し、その反応も笑いや拍手で私たちにも伝わってきました。



公演後の質疑応答では、お客様の体験談等を交え、予想以上に沢山の質問があり、お客様の自転車への関心の高さが感じられました。



そして後日、芙蓉の会より、「自転車について知らないことが多かった」「自転車もクルマと同じ扱いとは驚いた」「自転車にもあんなに罰則/罰金があるとは知らなかった」等の感想とともに、「皆さんの演技や舞台装置もとても良かった」「お客さんが大変喜んでお帰りになった」等のお褒めの言葉を頂く等、私たちにとっても次につながる実りある公演となりました。

指人形劇による2回目の公演



昨年12月9日(火)、下鎌田西小学校すくすくスクールにて1年生約40名が参加して2回目の指人形劇による交通安全教室を開催しました。前回(H26/3/12)の出前教室で子供たちが指人形と楽しそうに触れ合う姿が先生方の印象に残り、入学したばかりの1年生にも体験させたいとの要望があり今回の公演が実現しました。

このため、私たちも子供たちの期待に応えるべくいつも以上に練習し本番に臨みました。子供たちも劇中の指人形の呼び掛けに応じて横断歩道の渡り方、飛び出し注意、ヘルメットの着用等について勉強し、その後の指人形との触れ合いコーナーでは、指人形を手にして自ら出演者になったつもりで無邪気に遊ぶ姿が微笑ましく、私たちの活力となっています。



ひまわりリング連絡先：
090-6149-2808 (中山) 090-6030-7334(堀田)